



# 館報 まつかわ

松川町公民館報  
第660号  
平成30年10月15日

町の川 ⑥  
唐沢川（名子北部）

第29回松川町音楽祭が、9月24日(月)に松川町  
町民体育館トレーニングルームを会場に町内11団  
体の参加で行われました。



# 楽

# 祭

コスタリカ  
くらぶの発表  
は、アンドレ  
ス・モラさん  
のピアノ伴奏で  
「サトウキビ」  
「私はコスタリカ人」  
の2曲を聴きました。

## 第2部演奏の

部は、小学生の楽しい  
バンド。消防団ラッパ班の  
きびきびとした動きと演奏。  
吹奏楽は、学生や社会人それ  
ぞれの特色を生かした演奏を  
聴くことが出来ました。

# 音





第1部合唱の部は、毎年出演して頂いている皆さんの、会場全体をまきこむ素晴らしいコーラス。小学校合唱団の透き通った声。少年少女合唱団の可愛らしくも力強い歌声を聴くことが出来ました。



松

川

町



最後は、会場に訪れてくれた多くの観客のみなさんと演奏者で「下伊那の歌」を歌いました。参加者全員が一体となった楽しい音楽祭となりました。

本館社会部 部長

小林 鉄也

スポーツ振興くじ助成事業  
**第4回 南信州まつかわ  
 ハーフマラソン大会結果**



〔総合〕

※太字は町内参加者

ハーフマラソン男子

- 第1位 桃澤 大祐
- 1時間10分22秒

- 第2位 原 謙二郎 (長野県伊那市)
- 第3位 中川 学 (静岡県浜松市)
- 第4位 伊藤 洸介 (長野県飯田市)
- 第5位 市原 翼 (愛知県みよし市)

- 第1位 内藤 亜輝亜 (静岡県浜松市)
- 15分59秒
- 第2位 出澤 周大 (長野県駒ヶ根市)
- 第3位 野末 雅仁 (愛知県東郷町)
- 第4位 高木 大 (愛知県豊田市)
- 第5位 関口 修 (埼玉県川島町)

- 5 km男子
- 第1位 河合 さおり (静岡県浜松市)
- 18分22秒
- 第2位 佐藤 悠花 (静岡県浜松市)
- 第3位 谷口 由香 (愛知県豊田市)
- 第4位 佐藤 綾花 (松川町)
- 第5位 杉浦 美由紀 (愛知県蒲郡市)

- 3 km男子
- 第1位 宮内 達矢 (長野県高森町)
- 11分18秒

ハーフマラソン女子

- 第1位 小田 恵梨 (静岡県浜松市)
- 1時間25分27秒

- 第2位 長坂 恵子 (愛知県大府市)
- 第3位 嶋田 富美子 (愛知県岡崎市)
- 第4位 水野 早穂 (愛知県名古屋市中区)
- 第5位 遠藤 由加理 (京都府城陽市)

- 5 km女子
- 第1位 岸本 美咲 (松川町)
- 11分21秒
- 第2位 多治見 一花 (岐阜県多治見市)
- 第3位 羽生 彩華 (長野県喬木村)
- 第4位 出澤 幸芽 (長野県駒ヶ根市)
- 第5位 市川 心々音 (愛知県西尾市)

- ハーフマラソン
- 40歳〜49歳男子
- 第1位 松山 克敏
- 第2位 米山 祐貴
- 第3位 佐藤 悠花
- 第4位 佐藤 綾花
- 第5位 荻原 加奈子

- 小学生4〜6年男子
- 第1位 福島 圭亮
- 第2位 鈴木 健斗



ボランティアの皆さま、本当にありがとうございました！

- 第2位 福島 圭亮 (松川町)
- 第3位 中平 翔 (長野県高森町)
- 第4位 玉木 輝 (長野県駒ヶ根市)
- 第5位 石神 颯大 (長野県飯島町)

〔部門別(町内参加者)〕



- 3 km女子
- 第1位 岸本 美咲 (松川町)
- 11分21秒
- 第2位 多治見 一花 (岐阜県多治見市)
- 第3位 羽生 彩華 (長野県喬木村)
- 第4位 出澤 幸芽 (長野県駒ヶ根市)
- 第5位 市川 心々音 (愛知県西尾市)

情報

第42回 名子地区

区民演芸会

会場：町民体育館トレーニングルーム

- 演芸会スタート…9:30～
- クラブ展示………10日 13:00～
- ダンス、舞踊、歌、演奏等

11月  
**11日(日)**  
 9:30～15:30



第34回

松川町駅伝大会

11/4日 9:10スタート

交通規制のご協力と応援をよろしくお願いいたします！



# スポーツ

## 松川陸上クラブ 東海大会出場

松川陸上クラブでは、6月の長野県小学生陸上競技大会で、女子4×100mリレーで優勝。男女混合4×100mリレーで3位となり、8月25日に静岡市で行われた東海大会に出場することができました。

どちらの種目も、結果は惜しくも予選敗退でしたが、強い相手と対戦する経験ができました。

出場した選手と、女子リレー選手の感想を紹介します。  
女子4×100mリレー

- 岩下 心葉
- 中島 采香 (中央小5年)
- 松尾 綺夏 (中央小5年)
- 湯澤 彩花 (北小5年)
- 男女混合4×100mリレー

- 松村 華萌
- 羽生 月佳
- 丸山 由晴 (中央小5年)
- 佐藤 颯 (中央小5年)

## 女子4×100m 出場した選手の感想

コーチ、かんとく、東海大会まで、いっしょけんめい

しどうをしてくれてありがとうございます。決勝まで、いけなかつたけれど、来年はぜったい全国いつて、ゆうしようします。その日まできびしいしどうをおねがいします。

中島 采香

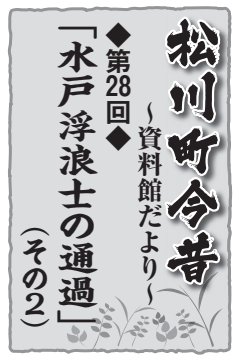
私は東海大会で良かった事は、バトンパスです。練習では、一→二走で上手く出来ていませんでした。でも本番では、あせらずちゃんと出れたので良かったです。

松尾 綺夏

周りのチームは6年生だから速い事は分かっていたけど、うでもしっかふっていてすごかったです。だから、うでふりをもつとしっかふやうて来年は全国に行けるようにがんばりたいです。

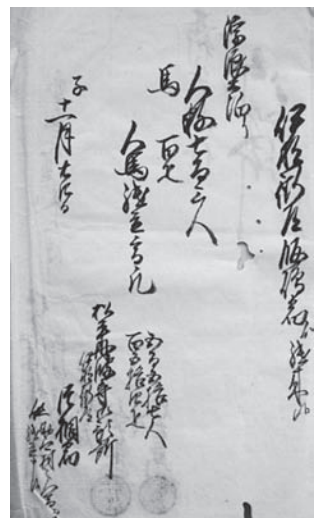
湯澤 彩花

私は東海大会で走つてみて、良かったところは仲間をしっかふと応援できたことです。東海大会で上位に入るといのが私の目標だったのでチームの仲間を一生けん命応援しました。



前回は大島宿に宿泊した浪士の人数について書きました。先人の調査した研究や残された記録から、浪士は片桐宿に500人大島宿に300人宿泊したと伝えられてきました。

資料館にある史料の中に、片桐宿の役人が役所へ届けた文書の写しがありました。この史料は、伊那街道の飯島宿から片桐宿へ何人の浪士と馬を引き継いだかということが書かれています。それによると宿泊した浪士の人数は703人で馬は100疋と書かれています。浪士の全員が片桐宿に泊つたわけではなく、一部は大島宿に宿泊したことはわかっています。この



報告は一年後ですが、浪士が宿泊した次の日の11月24日の日付が書かれています。宿役人が把握して早めに記録しておいたものでしょう。ですから比較的正确ではないかと思えます。

さらに浪士の荷物などを次の市田宿へ継ぎ立てた人たちが馬の延べ数が書かれています。それによると人は557人、馬は154疋だったことがわかります。そして最後に但書があつて、「助郷村々人馬をもつて継ぎ立て申し候」と書かれています。つまり荷物などを運んだのは、片桐宿や大島宿の人たちだけではなくて、近くの村々へ動員をかけて集めた人や馬もかなりあつたことがわかります。ほかの史料を見ると、現在の松川町生田

や豊丘村河野、中川村などから集められています。ふだんの通行の人数はさほど多くはなかつたのですが、

参加交代や特別の通行は、かなりの人数が通行したのでしよう。そういう時には宿だけでは対応できないので、近村に助郷を依頼することになっていたので。宿の役人(問屋・名主)から近村の村役人に依頼が行くと、

どんな時でも人馬を出さなくてはなりません。農繁期などの場合は大変だったと思います。もちろんこの動員はただではありませんでした。決められた手当が支払われました。宿から村役人へ手当が届けられ、村役人はそれを荷物運びに行つた人たちに支払いました。

水戸の浪士の通過で最も大変だったのは、宿の人々です。宿泊や食事などへの対応のため、お金や品物の準備、そして問屋の指示でいろいろな仕事をさせられたのです。

松川町資料館 (次回へ続く)  
伊坪 達郎

問題  
考える  
みんな  
で  
権考  
人を  
仲良  
く

### 北小学校1年

うんどうかいで  
しろがかったよ

しみず りんと  
かけつこで三いになつてく  
やしかったです。

でも、つなひきで二かい  
かったからうれしかったで  
す。

たまいれで二かいかったの  
でうれしかったです。

大だまころがしで二かい  
かったのでうれしかったで  
す。

パパが、ダンスをほめてく  
れました。「カーモンベイビー  
アメリカ」のところがかっこ  
いいとほめてくれました。  
しろがかってうれしかった  
です。



うんどうかいが  
ありました

大きくば さき

あかもしろもがんばったけ  
れど、大だまころがしとたま  
いれとつなひきが、あかぐみ  
がまけてしまいました。

わたしは、リレーで二いに  
なりました。

ダンスもがんばって、おう  
ちでおかあさんがほめてくれ  
ました。おどるときはわたし  
の手が、のびててかっこい  
いっていわれて、うれしかっ  
たです。いっぱいほめてくれ  
ました。

ことはまけちゃったけ  
ど、らいねんはかちたいです。

はじめての

うんどうかい

かんだ ふうと

はじめはこうしんからで、  
ぼくはプラカードをもった  
よ。

大だまころがしでは、二か  
いせんともかったよ。

かけつこでは四いで、くや  
しかった。

たまいれも二かいせんとも  
かった。つなひきも二かいせ  
んともかったんだよ。

ユーエスエーっていうダン  
スをおどったんだよ。

ほかに、ぼくたちじゃな  
いけど、きばせんやよつちよ  
れとかもあるよ。

十たい十五でしろがかった  
よ。

うんどうかいを

がんばったよ

かたぎり 大じゆ

ぼくは、リレーのせん手  
でした。れんしゅうをがんばり  
ました。ほんぼんでは、一い  
にはなれなかつたけど、三い  
になれて、うれしかったです。

たまいれも、むずかしかつ  
たけど、たまをいっぱいいれ  
ることができてよかつたで  
す。

大だまころがしもがんばり  
ました。たまをつよくおした  
けど、あまりおせませんでし  
た。

USAのダンスもたのしく  
できてよかつたです。

でも、あかがまけてかなし  
かったです。



### 情報

## 一緒に公民館報を 作りませんか？

中央公民館では、本紙“公民館報まつかわ”と一緒に作って  
くれる仲間を募集します！  
年齢性別問いません！  
会社員、自営業、主婦さまさまざまな町民の方が活躍しています。  
知識・経験も不要、一緒に楽しく館報づくりしませんか？

お問い合わせ 松川中央公民館 ☎36-2622

### 中央公民館えみりあギャラリー

## ギャラリーへ展示する 作品を募集！

皆さんが文化活動で制作した作品を多くの方に見ていただ  
きたいと思います。  
作品は何でも良いのでご協力いただける方(団体)は、中央  
公民館へお知らせください。  
募集及び推薦を受け付けています。

平成30年度 まつかわ大学 第13期 第3講座

青木裕子さん 講演会

# 朗読の楽しさ

# 朗読の魅力

一般財団法人軽井沢朗読館館長  
朗読家、元 NHK アナウンサー  
軽井沢町立図書館長

◆開場

12:45

◆開演

13:00~15:00

◆松川町中央公民館

えみりあホール



12月15日

# なまなま今

## ダンスサークルLOP 東京大会優勝

8月26日に行われたダンスコンテスト全国大会において、LOPサークルからの選抜で小学6年生の今村夏海さんと細江優月さんペアが優勝されました。

LOPは今年から県外の大に出始め、全国大会の優勝は初めてでした。この大会は全国各地で行われた予選を勝ち抜いた強豪チームおよび20チームが集結する大会です。大会終了後の結果発表の際、「名前が呼ばれた時は、声が出してしまうくらいとても嬉しかった」と、その時の心境を聞かせてくれました。

2人のダンスを始めたきっかけは「姉がやっていたので始めました」と今村さん。細江さんは「新井の祇園祭での踊りがかっこよくてサークルに入りました」と話してくれました。

現在は毎日練習を行っており、今の目標は1月に行われる「キッズダンス界で一番大きい全国大会のアンフェシオターで優勝すること」だそうです。出場はもう決まっております。練習は大変かもしれま

せんが目標達成できるように頑張ってくださいね。

LOPサークルは駒ヶ根出身の森岡友梨子さんが講師をされており、現在は70人のメンバーがいます。練習は月、木、日曜日にえみりあで行われています。

講師の森岡さんは「自分たちのダンスを貫いて人の

心に響く踊りを子ども達にさせたい」と言っていました。サークルの今後の活躍に期待したいです。



# 短歌

秋来れば 岡本 淳一 (古町北部)

秋来れば暑き日あれどしかすがに 朝夕の風類に優しき

雨降りて畑仕事の叶わねば 読書に耽る昼日中なり

漱石の「こころ」を読み感じたたり 明治の人は厳しく生きる

八十歳迎えて吾の思うのは

あと幾年の生にてあらむ

謡曲を読みその中には能を観る テレビなれども満足なりき



# うん動会

## 松川中央小学校

### うん動会

3年3組 鈴木 梨夏

今日は、まちにまつた「うん動会」でした。前日は、雨がふってしまい、日曜日モ、グラウンドがぐちゃぐちゃで心配でしたが、うん動会ができることになって、とてもやる気ができました。

短きより走は、はじめてのカーフがあつたのできんちようしてしまいました。が、「全力でがんばるぞー。」と強く思つて走り、一番をとれたのでうれしかったです。竹とり物語では、一人で竹を持つて来ることができて、赤組が勝りました。

さい後に女子リレーがありました。2年生からバトンをもらい、カーフまで走つたところ、前の友だちがころんでしまい、よけようとがんばりましたが、わたしもこけてバトンを落としてしまいました。チームも6位でさんねんでした。

わたしがかなしんでいると、父が、「こけても直ぐにバトンを

ひろい、次の人につなげたことは、とてもすばらしい。よくがんばった。」

と言つてくれたので、とてもうれしく感じました。来年もリレーのせん手になつて、今どこそ1位になりたいと思います。

### カフト虫のかんさつ

3年3組 高橋 優輔

カフト虫のかんさつをしました。

さいしよに、エサをあげました。その時カフト虫がよつて来て、ゼリーを食べました。ほくは、カフト虫がゼリーを食べているところをかんさつしました。すると、さらにカフト虫が来て、けんかになりました。ほくは、カフト虫がこつたというふうについていると思ひました。

「これは、ほくのゼリーだ。」 「何々おれのだ。」

さい終てきに、一びきがちがう方のゼリーを食べに行きました。

こん虫の世界も、おもしろいと思ひました。



# 歴史めぐりに 参加して 坂下一美

今回の歴史めぐりは、『御柱祭を思い出しながら上片桐の3神社を巡り、神社の歴史を学ぶ』という企画に惹かれ参加させていただきました。

上片桐改善センターを出発し、まず諏訪形神社に向かいました。酒井幸則さんから、「現在は御射山神社の御柱祭が盛大に実施されていますが、古くは諏訪形神社が中心となり御柱祭が実施されていたと思われ。」との説明を受け、諏訪形自治会に住む私にとって由緒ある神社であることを再確認致しました。その後旧道を歩き鶴部八幡神社から御射山神社に向かいまし

た。道中では、それぞれの神社の御柱祭にまつわるお話しや、道の脇、辻にある石碑、珍しい祠の由来などの説明をしていただき、今まで知らなかった地域の歴史を楽しく学ぶことができました。ありがとうございます。また、久しぶりのウォーキングで良い運動にもなりました。



思わず見上げる御柱



声

ハアー  
御柱様だよー

山岸 義司

もう百数十回もこの祭りを行って来たというの

人力と物資を調達し、大変な苦勞をして建てられた事だろう。きつとその時代は、今のようにならぬに老若男女いっしょに楽しく柱を引く事はなかったのだろ



諏訪形神社の御柱

四本の柱を引くという一見単純な祭りだが、気軽に参加でき、神への信仰心と感謝の気持ちも重なって、多くの方が楽しく参加し、七年という年月が待ちどおしい祭りへと変わって来ているのだと思う。

か。初めた頃の気持ちは、とても想像つかないが、大きく重い信仰心と神聖をしつかり受け止めていた事だろう。今回参拝させていだいた諏訪形神社、鶴部八幡神社、御射山神社も多くの



小径にも史跡

## 2022年

先月は世界柔道があり、日本はほとんどの階級でメダルを獲得しました！代表選手はメダルを取らないといけないプレッシャーや期待の中、今回のような結果をそれぞれが残っていて本当にすごいと思います。私もスポーツをしています。私もお大会で勝つことってすごく難しくて、プロと比べてはいけないと思いますが、いくらプロでも世界で勝つのはなおさら大変だと思います。

テニスの大阪なおみ選手も全米オープンで優勝したり、アジア大会でも男子の400メートルリレーでは金メダルを獲得しています。他にもバトミントンや水泳など様々な種目で、日本の選手の活躍が目まぐるしいです。選手が頑張っている姿を見るとほんとに感動します。2年後の東京オリンピックでもそれぞれの種目で多くのメダルを獲得してほしいですね。今から2020年が楽しみです!!

原 美保子

公民館報  
「まつかわ」  
第 660 号  
平成30年10月15日  
発行所 松川町公民館  
責任者 小 沢 誠  
編集人 公民館編集部  
Tel 36-2622  
e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp  
飯田市上郷黒田121  
印刷所 龍共印刷(株)